

**2014年3月期
(FY2013)
連結決算報告**



大幸薬品

**2014年5月
大幸薬品株式会社**



- **過去最高業績を達成**

売上高 : 前期比33%増

営業利益: 前期比131%増

- **増配(25円/株)を発表**

期初配当予想: 10円/株

連結經營成績

連結経営成績サマリー

▶ 過去最高の売上・利益を達成

単位：百万円

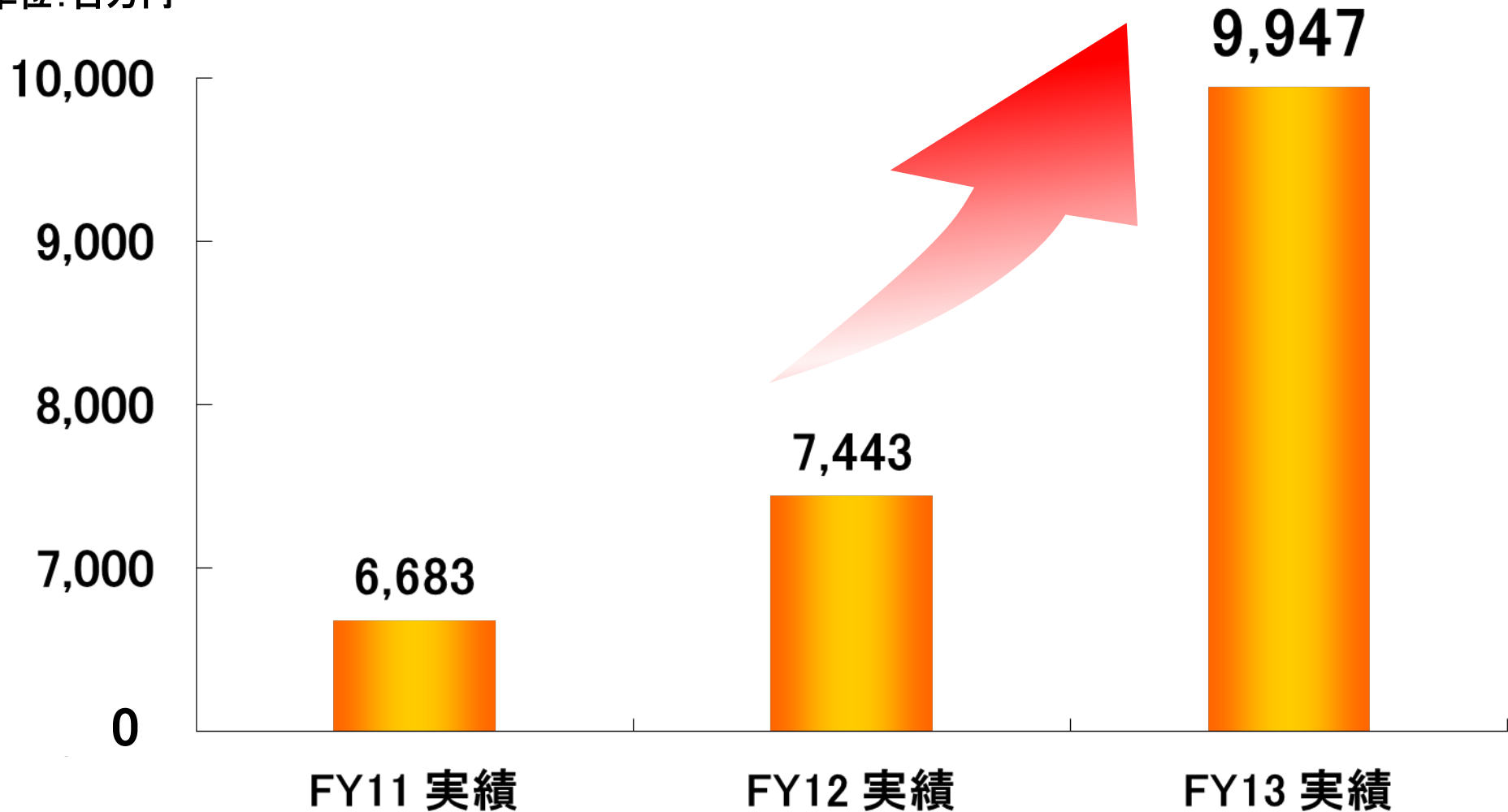
	FY12 実績	FY13 実績	増減	増減率	増減要因等
売上高	7,443	9,947	2,503	33.6%	医薬品) 国内外増加(前期比 518百万円増) 感染管理) 大幅増加(前期比1,982百万円増)
売上原価(※) (売上高比率)	2,435 (32.7%)	2,762 (27.8%)	326	13.4%	増益、売上総利益率4.9P改善 (利益率改善要因)
売上総利益 (売上高比率)	5,007 (67.3%)	7,184 (72.2%)	2,176 (+4.9P)	43.5%	医薬品) 円安効果 感染管理) 利益率の高い一般用製品の売上高伸長
販売費及び 一般管理費	3,886	4,593	706	18.2%	製品認知度向上を図り広告宣伝を強化
営業利益 (売上高比率)	1,120 (15.1%)	2,590 (26.0%)	1,469	131.1%	
経常利益 (売上高比率)	1,211 (16.3%)	2,683 (27.0%)	1,472	121.5%	為替差益を計上
当期純利益 (売上高比率)	1,037 (13.9%)	1,747 (17.6%)	709	68.4%	当期特別損失136百万円 (旧本社減損・解体費用126百万円) 繰越欠損金解消により法人税等が増加
ROE	11.4%	16.8%			
EPS(円)	81.31	135.94			

(※) 返品調整引当金計上後の売上原価

連結売上高推移

➤ 医薬品・感染管理事業ともに増収、特に感染管理事業は大幅伸長

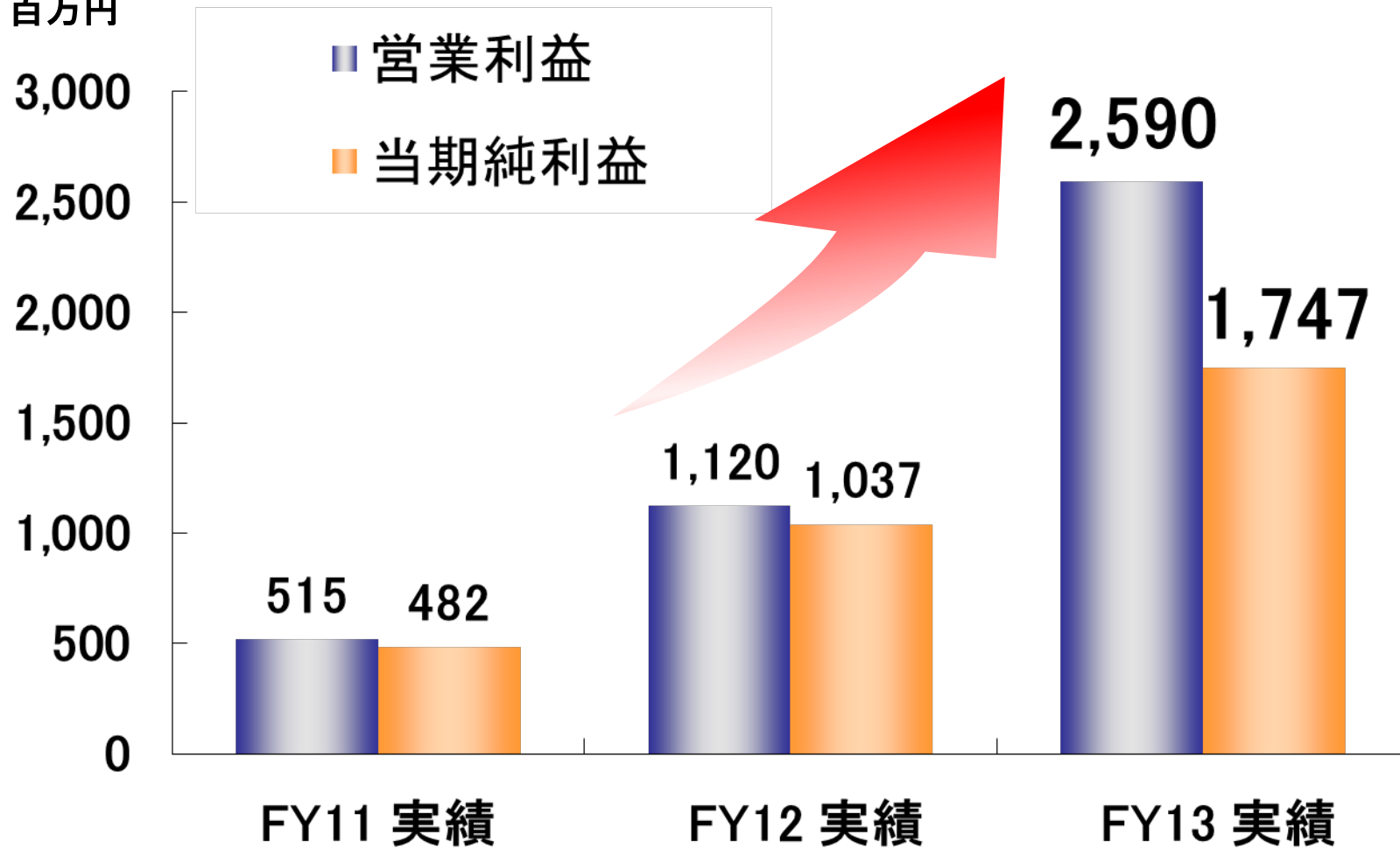
単位：百万円



連結営業利益・当期純利益推移

➤ 営業利益、当期純利益ともに大幅増益

単位：百万円



販売費及び一般管理費

➤成長分野への広告宣伝及び販売促進強化

単位:百万円

	FY12 実績	売上高 比率	FY13 実績	売上高 比率	増減	増減率	増減要因等
販売費	1,499	20.1%	2,094	21.1%	594	39.6%	
広告宣伝費	966	13.0%	1,366	13.7%	400	41.5%	感染管理事業の広告宣伝強化
販売促進費	401	5.4%	533	5.4%	132	33.0%	店頭販売促進強化
運送費	132	1.8%	193	1.9%	61	46.5%	出荷増による運送費増加
人件費	1,371	18.4%	1,432	14.4%	60	4.4%	業績連動賞与引当金増加
その他経費	1,015	13.6%	1,066	10.7%	51	5.1%	新本社の賃借料増加
研究開発費	198	2.7%	192	1.9%	△5	△2.6%	
支払手数料	210	2.8%	229	2.3%	18	8.7%	
計	3,886	52.2%	4,593	46.2%	706	18.2%	

連結財政状態

- 営業CF及び純利益増加により現預金及び純資産増加
- 総資産増加するもROAは大幅改善

単位:百万円

	FY12 期末	FY13 期末	増減	増減率	増減要因等
流動資産	9,474	12,901	3,426	36.2%	
現金及び預金	5,173	8,543	3,370	65.2%	主に営業CFの増加
売上債権	2,638	2,177	△461	△17.5%	
たな卸資産	1,398	1,705	306	21.9%	
固定資産	3,542	3,721	178	5.0%	
資産合計	13,016	16,622	3,605	27.7%	
流動負債	2,502	4,147	1,644	65.7%	未払法人税等増加830百万円
仕入債務	444	496	52	11.8%	
固定負債	1,035	1,068	33	3.2%	
純資産	9,478	11,406	1,927	20.3%	利益剰余金増加1,557百万円
負債純資産合計	13,016	16,622	3,605	27.7%	
自己資本比率	72.4%	68.2%			
ROA(※)	9.6%	18.1%			

※ROA＝経常利益／総資産

連結キャッシュ・フロー状況

▶ 営業CF大幅増加

単位:百万円

	FY12 実績	FY13 実績	主な要因	
営業CF	1,092	3,589	EBITDA	2,849百万円
			売上債権の減少	482百万円
			未払金の増加	439百万円
投資CF	13	△620	定期預金増加	△253百万円
			有形固定資産取得支出	△303百万円
財務CF	△451	19	配当金の支払	△190百万円
			株式の発行による収入	205百万円
現金・同等物換算差額	39	100		
キャッシュ増減(※1)	679	3,088		
キャッシュ期末残高	5,133	8,222		
EBITDA(※2)	1,371	2,849	営業利益	2,590百万円
			減価償却費	258百万円

(※1) キャッシュ増減 = 営業CF + 投資CF + 財務CF + 現金・同等物換算差額

(※2) EBITDA = 営業利益 + 減価償却費

セグメント情報

セグメント別事業概況(連結損益サマリー)

- 医薬品事業 : 中国・香港市場の好調及び円安効果により増収増益
- 感染管理事業 : 売上・利益ともに大幅増加

単位:百万円

	売上高			営業利益			
	FY12 実績	FY13 実績	増減率	FY12 実績	利益率	FY13 実績	利益率
医薬品事業	5,049	5,567	10.3%	1,859	36.8%	2,274	40.9%
感染管理事業	2,374	4,357	83.5%	645	27.2%	1,680	38.6%
その他事業	19	21	11.5%	△19	-	△23	-
全社(※)	-	-	-	△1,363	-	△1,341	-
連結合計	7,443	9,947	33.6%	1,120	15.1%	2,590	26.0%

(※) 全社に係るコスト(主に管理部門コスト等)

セグメント別事業概況(医薬品事業/国内)

➤市場シェア微減の一方で売上高は増加



正露丸



セイロガン糖衣A

(※)その他医薬品



ピシャット錠



樋屋奇応丸

製品カテゴリー別売上高

単位:百万円

	FY12 実績	FY13 実績	増減	増減率
正露丸	1,761	1,808	46	2.6%
セイロガン糖衣A	2,052	2,051	△1	△0.1%
その他(※)	205	204	△1	△0.6%
計	4,020	4,063	43	1.1%

(※) 止瀉薬『ピシャット錠』、小児五疳薬『樋屋奇応丸』、整腸薬『ラツパ整腸薬BF』等

当社の国内止瀉薬市場シェア(店頭小売価格ベース)

出所: (株)インテージ 調査データ

	FY12	FY13	増減
市場シェア(※)	51.2%	50.6%	△0.6P

(※)シェア内訳: 『正露丸』、『セイロガン糖衣A』、『ピシャット』ブランド

セグメント別事業概況(医薬品事業/海外)

➤ 中国・香港市場における販売好調と円安効果により大幅増収

市場別売上高

単位:百万円



正露丸



セイロガン糖衣A

	FY12 実績	FY13 実績	増減	増減率
中国	425	620	194	45.8%
香港	456	712	256	56.1%
台湾	119	129	9	8.1%
その他(※)	26	41	14	55.9%
計	1,028	1,504	475	46.2%

(※) その他の対象エリア: アメリカ、カナダ、タイ、マレーシア、インドネシア、ベトナム、モンゴル

セグメント別事業概況(感染管理事業)

➤ 広告宣伝強化等により、一般用が大幅伸長、業務用も堅調

製品カテゴリー別売上高

単位:百万円



クレベリン ゲル



クレベリン スプレー



クレベリンG
スティックタイプ



(新製品) クレベリン
パワーセイバー



DENSO

車両用クレベリン



クレベリン発生機
リスパス NEO

	FY12 実績	FY13 実績	増減	増減率
ゲル剤	1,895	3,532	1,636	86.4%
液剤	279	515	236	84.4%
クレベリン発生機 (※)	200	309	109	54.7%
計	2,374	4,357	1,982	83.5%

(※) 低濃度二酸化塩素ガス発生装置

対象顧客別売上高

単位:百万円

	FY12 実績	構成比	FY13 実績	構成比	増減	増減率
一般用	1,735	73.1%	3,364	77.2%	1,628	93.8%
業務用	639	26.9%	993	22.8%	353	55.3%
計	2,374	100.0%	4,357	100.0%	1,982	83.5%

セグメント別事業概況(その他事業)

➤木酢液を配合した入浴液、園芸用木酢液等を製造販売



木酢入浴液



園芸用木酢液

製品売上高

単位:百万円

	FY12 実績	FY13 実績	増減	増減率
木酢製品等	19	21	2	11.5%

修正配当予想

修正配当予想

➤ 期初予想に対して1株15円増配の25円

	期初予想	修正予想	増減
配当合計	10円	25円	15円
普通	10円	15円	5円
特別	-	10円	10円
配当性向(※1)	7.4%	18.4%	+11.0P
配当利回り(※2)	0.6%	1.5%	+0.9P
DOE(※3)	1.3%	3.1%	+1.9P

※1 配当性向: 1株当たり配当額/1株当たり当期純利益(FY13実績)

※2 配当利回り(2014/3/31株価:1,689円)

※3 DOE: 配当総額/株主資本(FY13実績)

通期業績予想

通期業績予想(連結業績サマリー)

➤ 感染管理事業売上高の減少を見込む

単位:百万円

	FY13 実績	FY14 予想	増減	増減率	主な前提
売上高	9,947	8,200	△1,747	△17.6%	想定為替レート:1ドル97円
医薬品	5,567	5,600	32	0.6%	国内減少、海外増加を前提
感染管理	4,357	2,579	△1,777	△40.8%	消費者庁措置命令の影響を考慮
その他事業	21	20	△1	△8.4%	
売上総利益 (売上高比率)	7,184 (72.2%)	5,913 (72.1%)	△1,271	△17.7%	
販売費及び 一般管理費	4,593	4,353	△240	△5.2%	広告宣伝費、人件費等減少
営業利益 (売上高比率)	2,590 (26.0%)	1,560 (19.0%)	△1,029	△39.8%	
経常利益 (売上高比率)	2,683 (27.0%)	1,560 (19.0%)	△1,123	△41.9%	
当期純利益 (売上高比率)	1,747 (17.6%)	1,000 (12.2%)	△746	△42.7%	
設備投資	389	821	中国における新制度対応設備投資等		

通期業績予想(販売費及び一般管理費)

➤ 売上高減少により固定費を圧縮

単位:百万円

	FY13 実績	売上高 比率	FY14 予想	売上高 比率	増減	増減率	増減要因等
販売費	2,094	21.1%	1,835	22.4%	△258	△12.3%	
広告宣伝費	1,366	13.7%	1,116	13.6%	△250	△18.4%	FY13は売上好調により追加
販売促進費	533	5.4%	553	6.7%	19	3.6%	
人件費	1,432	14.4%	1,263	15.4%	△169	△11.8%	業績連動賞与を見込まず
その他経費	1,066	10.7%	1,254	15.3%	187	17.6%	
研究開発費	192	1.9%	288	3.5%	96	49.8%	二酸化塩素関連が増加
支払手数料	229	2.3%	299	3.7%	70	30.7%	
計	4,593	46.2%	4,353	53.1%	△240	△5.2%	

消費者庁の措置命令と信頼回復策

消費者庁の措置命令の内容

- 当社ウェブサイト、過去の新聞広告における「広告表現」に関する指摘

措置命令への対応と消費者の信頼回復策

■ 対応

措置命令への真摯な対応と、再発防止の徹底

■ 信頼回復策1

二酸化塩素の安全性・有効性の啓蒙

- ・二酸化塩素の安全性・有効性に係る研究の継続
- ・二酸化塩素の理解促進、作用PR

■ 信頼回復策2

『クレベリン』ブランドの信頼回復

- ・衛生管理意識の啓発活動
- ・『クレベリン』の利用促進



大幸薬品

＜将来情報に関する注意事項＞

当資料に記載されている将来情報は、種々の前提に基づくものであり、将来の計画数値や施策の実現を確約したり、保証するものではありません。